2009

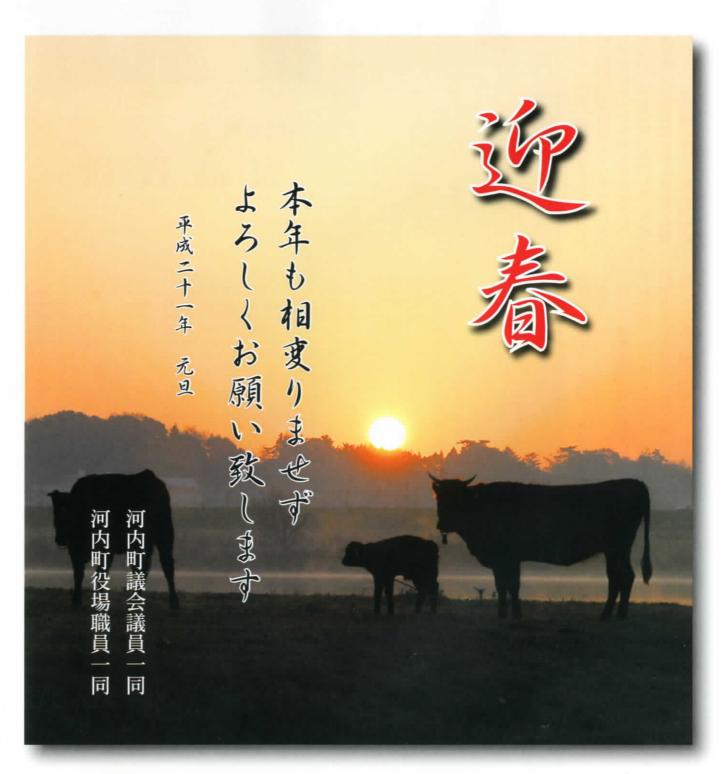
新年号

⋄ 478

広 報









### 町長 内 貴 髙 雄

新年明けましておめでとうございま

す。

げます。 お揃いでお迎えのこととお喜び申し上 輝かしい2009年の新春をご家族

ど雇用危機にまで発展してしまいました。 安や経済危機は、 米国の金融危機に端を発しての金融不 連日熱い戦いを繰り広げ、 後を受けて麻生政権が誕生しましたが、 派遣社員の解雇、 しかし、政治経済に目を向けますと、 マや感動を私たちに与えてくれました。 有効な景気回復対策を打ち出せない状 昨年は北京オリンピックが開催され、 福田首相が一年を持たず辞任をし、 追加経済対策の柱と言われ 採用内定者の取消しな 企業の期間従業員や 様々なドラ

後も農家の経営安定、支援のため販路 拡大など全面的にバックアップして、 米「とねのめぐみ」も知名度を上げ、 ちでは、「おかずのいらないかわちの 問視されています。また、年金記録問 府の方針が二転三転し、 お米」に加えて、茨城県産地品種銘柄 た。第3セクター(株)ふるさとかわ や農薬の高騰は農家経済を直撃しまし しかし、原油高の影響を受け農業資材 決と大きな問題が山積しております。 ている定額給付金につきましても、政 売り上げも順調に伸びております。今 に恵まれ作柄は平年を上回りました。 特に稲作につきましては、 河内町の基幹産業であります農業、 北朝鮮の拉致問題も引き続き未解

します。 児教育を実施して、 労状況に関係なく、一貫した保育と幼 でいます。本町では子育て支援対策の せ持つ「認定こども園」を2施設開園 いくため、 の健全な育成と子育て家庭を支援して 環として、この4月から保護者の就 日本は今急激な勢いで少子化が進ん 幼稚園と保育所の機能を併 次代を担う子供達

校統合検討委員会の答申が出され、 学校の統合につきましては、 同じく児童生徒の減少が著しい小中 茨城県も適正規模についての指針 昨年、 ま 学

その効果も疑

いります。 地域ぐるみで骨太な農業を目指してま 昨年は天候

進を図ってまいります。 理解とご協力を得られるよう統合の推 目指し、 数の推移等を踏まえながら早期実現を とが大切です。これからも、児童生徒 教育環境の整備、充実を図っていくこ も児童生徒の立場に立ちまして、その を示しました。学校の統合は、 保護者、地域住民の皆様のご 何より

極的なご意見を生かし『明るい・元気 然など、本町の特性と町民の皆様の積 る町の活性化に結びつくことと思います。 網の整備が進展することにより、 でのアクセス道路の整備など、 直接に稲敷市内のインターチェンジま 開通が見込まれており、 ましては、平成24年度には東関道まで 地買収に入る予定です。圏央道につき 進めてまいりました結果、 は、 線の生板バイパスの整備につきまして そのアクセス道路となる県道取手・東 ざいます。 指し、全力で取り組んでいく所存でご の出る・安心して暮らせる町政』を目 いう節目の年を迎えました。これから 昨年は、 また、若草大橋の利便性を図るため、 蓄積された歴史や文化、 竜ケ崎土木事務所との話し合いを 河内町が合併して50周年と 常総大橋から 間もなく用 豊かな自 今後道路 さらな

ごあいさつといたします。 でありますようご祈念申し上げ新年の 上げますとともに、本年がより良い年 どうか皆様方のご協力をお願 い申

# 

# 明るい元気の出幕らせるまち

代表いたしまして、謹んで新年のごあす。 平成21年の年頭にあたり、町議会をす。

いさつを申し上げます。

で、よいお年をお迎えのことと心よりて、よいお年をお迎えのことと心より 下年は、アメリカのサブプライムロー 昨年は、アメリカのサブプライムロー を発端にした、大手証券会社の 経営破綻などで金融不安が増し、その 影響で株価暴落が世界中に及んだうえ、 原油や食料の値上げが相次ぎ、日本の 経済がマイナス成長に傾き、極めて厳

ため、 るい話題もありました。 の受賞に日本中が喜びに沸くという明 日本選手が大活躍をしました。また、 催され、国民全体が華やかに、 たいと思います。一方、世界のスポー す問題であるので、今後も問題解決の い状況であり、これは人間の尊厳を犯 残された拉致被害者の生存すらわかな 題においても、解決に至っておらず、 す。また、北朝鮮による日本人拉致問 後の状況が危惧されるところでありま より1年間延長したところであり、今 せず泥沼化した中、わが国においても、 ノーベル賞の物理学賞に3名、 ツの祭典である北京オリンピックが開 自衛隊インド洋派遣を新テロ特措法に に1名が選ばれ、相次ぐ日本人研究者 国際問題では、 よりよい対策を行っていただき 中東情勢は未だ終結 化学賞 そして

社会への対応等、深刻な課題が山積さ

れました。また一方では、ゲリラ豪雨

は、このような中、将来の河内町が「よい」といっていまり、「はなることを目指し、多いが、様化する住民のニーズに応えるため、 はん。 このような中、将来の河内町が「よ

地方分権化の中で自治能力を高め、都市と農村が「共生」しうる社会を進め市と農村が「共生」しうる社会を進めていくことが重要課題と考えます。我々ていくことが重要課題と考えます。我々では、一同このような状況を乗り越え、議会一同このような状況を乗り越え、東の分権型社会を創造するとともに、将来の町づくりに誠意努力する所存であ来の町づくりに誠意努力する所存であります。

年のごあいさつといたします。とご協力をお願い申し上げまして、新本年も議会に対して相変わらぬご支援をごめまる。が、皆様のご健康、とのであれるのでは、はいますが、皆様のご健康、

大の町では、少子高齢化は年々進行し、景気の面では、米価は昨年同様に低迷するという状況で今後の農家の存低迷するという状況で今後の農家の存住宅火災の発生が頻繁にあり犠牲者が住宅火災の発生が頻繁にあり、時間が



## '08年広報かわちバックナンバー

## ☆2008年の広報かわちを再現してみました。☆

























編 集・発 行 河内町役場総務課

〒300-1392 茨城県稲敷郡河内町源清田1183

ホームページアドレス http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/

モバイル版アドレス http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/mobile/index.html

